

<取材のお願い>

2024年2月26日

宇都宮大学

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

ベトナムと日本の大学生が超高齢社会における持続可能な地域デザインに挑む ～ダナン市と宇都宮市の大学生らによる合同ワークショップ～

宇都宮大学地域デザイン科学部では、3月3日（日）～3月10日（日）、ベトナムのダナン大学工科大学から、土木・建築分野を専攻する大学生10名、教員4名、計14名を招へいし（うち大学生1名、教員3名は自費による）、超高齢社会における持続可能な地域をデザインする科学技術研修プログラムを実施します。

ベトナム中部最大の商業都市のダナン市では、移動手段を自動二輪車に強く依存しており、交通渋滞や駐車場不足、交通事故の多発が深刻な問題となっています。地下鉄やLRT（低床式車両の活用や軌道・電停の改良による、乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する軌道系交通システム）をはじめとした公共交通の整備計画が進められていますが、同時にグローバル資本による都市開発も進行し、それに伴い、ベトナム固有の地域的な建築文化が失われ、無個性な市街地が形成されつつあることが憂慮されています。

一方、北関東の最大都市である宇都宮市も自動車依存型の都市です。ダナン市と同様の課題に長年向き合ってきた経緯を経て、現在では、人口減少、少子高齢社会においても持続的に発展できる都市を目指して、「ネットワーク型コンパクトシティ（連携・集約型都市）」を基盤とした、「スーパースマートシティ」を将来のビジョンに設定した取り組みを行っています。

本プログラムでは、共通の都市問題を抱えるベトナムと日本の大学生らが、宇都宮市中心市街地を対象地区として、近代化のもとで地域を再生する空間設計や仕組みを、ワークショップにより導き出すことを目的とします。具体的には、講義に加え、グループに分かれ、JR宇都宮駅西側の中心市街地を対象に現地調査を行います。さらに、データ分析を踏まえて、具体的な将来像を図面や模型で作成します。3月7日（木）午後には最終発表会を実施し、本学関係者のほか、宇都宮市役所職員、まちづくり関係のNPO、LRT事業者など学外参加者の前で、成果を発表します（発表会の言語は英語ですが、学内外から広く参加を呼びかけるため、適宜日本語への通訳を行います）。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交

流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、参加者らが現地調査を行う様子、ワークショップを行う様子、最終発表会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の大森宣暁教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●対象都市の現状と課題および将来像についての講義
●建築物、交通システムの現地調査
●ワークショップ ●中間報告会 ●最終発表会、意見交換会
●栃木県内見学（日光市）
●東京都内の建築構造物・社会基盤の視察

【実施場所】 宇都宮大学陽東キャンパス、宇都宮市中心市街地、日光市、東京都内

【後援】 宇都宮市、ベトナム栃木法人会、宇都宮まちづくり推進機構、とちぎ圏央まちづくり協議会、宇都宮大学地域デザイン科学部異分野融合研究プロジェクト

【研修日程概要】

3月3日（日）	午前：来日
3月4日（月）	午前：宇都宮市の現状と課題および将来像についての講義（宇都宮大学） 午後：宇都宮市の建築物および交通システムの現地調査（宇都宮市内）
3月5日（火）	終日：ワークショップ（宇都宮大学）
3月6日（水）	午前：中間報告会（同上） 午後：ワークショップ（同上）
3月7日（木）	午前：ワークショップ（同上） 午後：最終発表会、意見交換会（同上）
3月8日（金）	午前：栃木県内見学（日光市） 午後：同上、栃木県から東京へ移動
3月9日（土）	終日：東京都内の建築構造物・社会基盤の視察（東京都内）
3月10日（日）	午前：離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

宇都宮大学地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科 都市計画研究室
（担当：齋藤）

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form（担当：田中（禎）、太田）